

**Q 1. <好きなことば>**

- (1) 「スポーツの3つの宝」(小泉信三)
  - ① 「練習は不可能を可能にする」
  - ② 「フェア・プレー」
  - ③ 「よき友」
- (2) 「一所懸命」(一つの所で命を懸けるくらい熱心にものごとに取り組む)
- (3) 「練習で泣いて試合で笑え」
- (4) 「離見の見(りけんのけん)」(舞台上舞っている自分を観客席から見る)(世阿弥)
- (5) 「教育ある人とは一生にわたって勉強し続ける人」(ドラッカー)
- (6) 「一生勉強、一生青春」(相田みつを)

**Q 2 : <これからの社会の特徴>**

- (1) 「知識基盤社会」
- (2) 「グローバル社会」
- (3) 「課題山積社会」

**<その各々で必要な鍵になるような能力>**

- (1) 「知識・情報・技術を相互作用的に用いる能力」
- (2) 「多様な集団で交流する能力」
- (3) 「自律的に活動する能力」

**<この3つの鍵になるような能力の前提>**

- (1) 「学び方を学ぶ能力」を身に着けること
- (2) 「読書による思慮深さ」を身に着けること
- (3) 「新聞を読み、自分で考える力、批判的思考能力」を身に着けること
- (4) 「辞書」を活用し、語彙力、ことばの力を身に着けること

**Q 3 : <仕事とは>**

- (1) お客様のお役に立つこと
- (2) 社会のお役に立つこと
- (3) お客様と社会のお役に立つこと

**Q 4 : <人は何のために働くのか>**

- (1) お客様と社会のお役に立つため
- (2) 生活できるだけの収入を得るため
- (3) 仕事を通して、よく生きるため。自己実現のため

**Q 5 : <ものごとを行うときに、よく考えたほうがよいこと>**

- (1) 「価値」(ものごとの大切さを知ること)
- (2) 「意味」(自分なりに意味づけること)
- (3) 「秩序」(やるべきこととやらないことをよく考え、ルールとして決めること)

**Q 6 : <働くことの苦勞>**

- (1) 「世の中の急激な変化」
- (2) 「競争」

**Q 7 : <ものやサービスを販売するときに必要なこと>**

- (1) 「製品・サービス」 (Product・Service)
- (2) 「価格」 (Price)
- (3) 「場所」 (Place)
- (4) 「広告・宣伝」 (Promotion)

**<その各々のお客様に対する意味>**

- (1) 「顧客の問題解決」 (Solution)
- (2) 「顧客の負担」 (Cost)
- (3) 「顧客の便利性」 (Convenience)
- (4) 「顧客とのコミュニケーション」 (Communication)

**Q 8 : <将来の日本を支える人材としての気概と求められること>**

- (1) 「自己責任」「自助努力」
- (2) 「自分の未来は自分で切り開く」「あきらめたらおしまい」
- (3) 「If you can dream, you can do it!」

**Q 9 : <高校時代に身に付けておいたほうがよいこと>**

- (1) 「5 S」
  - ① 「整理」 (Seiri) … 不要なものは処分する
  - ② 「清掃」 (Seisou) … きれいに掃除する
  - ③ 「整頓」 (Seiton) … ものはいつも決まったところに置く
  - ④ 「清潔」 (Seiketsu) … ①～③を保つ
  - ⑤ 「躰」 (Shitsuke) … 自分から進んで行う
- (2) 別の意味の「躰」
  - ① 美しい立居振る舞い(たちいふるまい)
  - ② 敬語表現を含む言葉遣い(ことばづかい)
- (3) 「マナー」
  - ① 「お先にどうぞ(After you)」
  - ② 「料理は、みんなの分がそろってから手をつける」
  - ③ 「相手の目を見て話す(アイ・コンタクト)」

**Q 10 : <学校での勉強や受験勉強、教科以外の活動は役に立つのか>**

- (1) すべて役に立つ、一生役に立つ
- (2) 教科書や教材、ノートは処分せずにとっておく
- (3) 学ぶことで、「多様な選択肢のある人生を歩む」ことが可能になる

**<勉強するうえで大切なこと>**

- (1) 「自覚を持って学ぶこと」
- (2) 「学力とは主体的に学ぶ力」
- (3) 「ハードな長時間自己学習」

**Q 11 : <最後に、一言>**

- (1) 「初心忘れるべからず」(世阿弥)
- (2) 「持続する志」(大江健三郎)
- (3) 「健康第一」